



総合教育センターだより



京都府総合教育センターは創立30周年を迎えました



平成22年7月16日(金)
第16号(通算第99号)
京都府総合教育センター
TEL 075-612-3266

質の高い学力をはぐくむ

小学校「授業づくり」講座

子どもの学びを育てる授業設計



小学校『授業づくり』講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲは、理科・図画工作科・体育科の3教科について、**授業設計の「Ⅰ要点」、「Ⅱ具体化」、「Ⅲ検証」**という内容で3回にわたり実施します。参加できる回のみ受講も可能です。同時に実施している**小学校『授業づくり』〈発展〉講座シリーズⅠ～Ⅲ**(推薦5名)は、同じ3教科について、年間を通じて実践研究を進めていく講座です。

両講座は**合同で実施**し、〈発展〉講座シリーズ受講者に、講座の中で**研究協議の推進役**や**授業実践の発表**をしてもらいます。そしてセンターは〈発展〉講座シリーズ受講者及びその学校に対して、**コンサルテーション**や**出前講座**等を行い、**授業づくり**を支援していきます。

I

授業づくりの要点

講演：「ことばの力」と子どもの学び(京都大学大学院教授 田中耕治 氏)



6月11日実施済

【講演のポイント】

～「ことばの力」を育てる～
「ことばのはたらき」が、子どもの学びを育てることや子どものメタ認知に、どのように関わるかを「授業の在り方」を通して講義いただきました。

II

授業づくりの具体化

8月初

講義：(理科) 京都教育大学 准教授 谷口和成 氏
(図・体) 奈良女子大学 附属小学校教諭

【講義と研究協議】

～単元指導計画の構想～
「子どもの学び」を育てる授業設計について、「具体的な実践例」を通して学びます。



III

授業の実践と検証

11月頃

参観：「研究授業」
※府内小学校で実施(別途通知)

【実践と研究協議】

～実践を通じた検証～
「質の高い学力」をはぐくむための授業づくりの在り方を「研究授業」や「実践発表」を通して学びます。

小学校「授業づくり」講座

受講者

- ◆「実践課題」の明確化
- ◆「研究協議」を推進



- ◆「単元指導計画」作成
- ◆「研究協議」を推進



- ◆「実践発表」(4校)
- ◆「研究授業」(1校)
- ◆「研究協議」を推進

センターの支援

- センター所員が学校へ出向き、「単元指導計画」作成に向け一緒に構想を練ります！
- センター所員が「出前講座」や「コンサルテーション」を通じて、「実践発表」と「研究授業」の実施に向けて支援します！
- 「校内研修の活性化」につながる支援を行います！

画期的！



知りたい・深めたい・学びたい講座



平成22年度研修講座の紹介

センターでは、教職員が個々の職能、役割、経験などに応じて研修が受講できるように、様々な研修講座を実施しています。本年度、後期（9月～2月）の特徴的な研修講座を紹介いたします。（詳しい時間・場所等については、「講座の概要」を参照してください。）

“質の高い学力”をはぐくむ授業をしたい・・・

番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
408	小学校「授業づくり」講座理科Ⅲ	別途通知	質の高い学力をはぐくむための単元構想の在り方や授業展開について学びます。
414	小学校「授業づくり」講座図画工作科Ⅲ	※11月頃	
420	小学校「授業づくり」講座体育科Ⅲ	実施予定	

研究授業や実践発表を踏まえて、研究協議を深め、授業実践力の向上を図る！



「学校危機対応」への理解と認識を深める！
演習を通じて重大事案発生時の的確な対応の在り方を学ぶ！

“危機管理能力”を向上させたい・・・

701	危機管理講座（センター）	10月 1日(金)	「危険回避と危機への備え」「危機発生時及び事後対応」等について、危機管理の実際について学びます。
702	危機管理講座（北部）	10月 8日(金)	

人権教育の“実践的指導力”を向上させたい・・・

503	人権教育講座（センター）	10月18日(月)	人権教育の指導方法の在り方等について理解を深め、学校における人権教育の具体的な取組を考えます。
-----	--------------	-----------	---

人権教育の柱の一つである学力の充実・向上をテーマにした講義！
講師は、兵庫県立大学 准教授 高田一宏 氏



“ふるさと京都”への理解と愛情を持つ児童生徒を育てたい・・・

813	京の教育「みやび」講座	11月 5日(金)	京都の伝統文化を実際に体感することで、伝統や文化を守り、次の世代に伝承していくことをねらいとしています。
-----	-------------	-----------	--



「京都ならではの文化」や「京都のよさ」を実感！
伝統芸能の第一人者から京都文化の講義を受講！
金剛能楽堂での一流の「能・狂言」を実際に体感！



“障害や困難”についての総合的な理解を深めたい・・・

番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
529	特別支援教育「見ること・聞くこと」講座	11月18日(木)	盲・弱視、聾・難聴はもとより、読み書き等のLD(学習障害)や様々な原因で「見ること・聞くこと」に弱さのある子どもについての総合的な理解を深めて支援のポイントを学びます。



校種を問わず、適切な支援のあり方について学ぶ！
 広く相談や地域支援に携わっている教職員には必須の内容！
 講師は、**京都大学大学院 准教授 加藤寿宏 氏** 及び**盲・聾学校教員**

校内の“教育相談機能”を充実させたい・・・

511	教育相談「見立てる・理解する〈発展〉」講座	10月 5日(火)	講師は精神科医師でもあり、精神医学についての講義とともに実際の事例に医学的視点からのコメントをいただきます。
512	教育相談「聴く・関わる〈発展〉」講座	11月22日(月)	カウンセリング場面におけるカウンセラーとの「ことば」のやりとりで、相談者が変容していくプロセスを生で体験できる貴重な講座です。

高いグレードの教育相談講座です！（受講要件は設けていません）
 教育相談の知識と技能について、精神医学と臨床心理学の視点から学ぶ！
 教育相談に欠かせない「見立て」「関わり」「連携」について学ぶ！
 講師は、〈10/5〉**京都大学大学院 教授 角野善宏 氏**
 〈11/22〉**京都大学カウンセリングセンター 教授 杉原保史 氏**

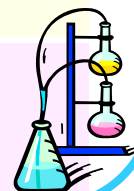


恒例 第11回 “親子おもしろ科学実験教室” を実施！

本年度は、京都大学との連携のもと、親子で科学実験を楽しむ体験を通して、科学に対する興味・関心を高めます！“科学実験ショー” “ミニ水族館” “プラネタリウム” など

日時：平成22年9月11日(土) 13:00～16:30
 会場：総合教育センター北部研修所(綾部市) TEL 0773-43-2934
 対象：府内の小学校及び特別支援学校小学部に在籍する児童とその保護者
 定員：200名(往復はがきにて申込。多数の場合は抽選。参加費無料。)

協力：京都大学総合博物館(子ども博物館プロジェクトチーム)
 府立綾部高等学校・福知山高等学校・工業高等学校
 後援：府中丹広域振興局、京都新聞社



個別学習支援「算数ナビつーる」(試作版)を配布

センターでは、児童生徒の個別学習を支援するツールとして、学習問題データベースソフト「算数ナビつーる」を開発しています。今回配布したDVDには、新しい小学校学習指導要領に準拠した算数科の学習問題が検索機能付で収録されています。

この検索機能を活用することで、つまずきを発見でき、一人一人の学習課題に応じた学習プリントを検索できるという画期的な内容になっています。今後、各学校でご活用いただくとともに、内容や利便性について忌憚のないご意見をお寄せくださるようお願いいたします。

～内容～

- 小学校算数科の全単元を網羅
- 基礎から発展まで段階的に学べる豊富なオリジナル問題（解答付）
- 一人一人の学習課題に応じた内容の検索・表示が可能



個に応じた指導

～3つの検索機能～

わかる・できる授業

復習ナビ

「単元名」で検索。関連する内容から、遡って前の学年の指導事項を一覧表示。

つまずきナビ

更に細かく「指導事項」で検索。関連する内容から、遡って前の学年の指導事項を一覧表示 (**つまずき発見**)

練習・発展ナビ

「指導事項」で検索。関連する内容から、発展的な後の指導事項を一覧表示。更に、練習問題も表示。

教職員の知恵の源泉

カリキュラムルーム

最新OS搭載パソコンを設置!

- ※インターネットにも接続
- ※プリンタも設置



学習指導案を検索・活用!

- ※センターHP(ITEC)の活用
- ※豊富な学習コンテンツ



一人で悩まず、まず相談を!

- ※経験豊富なアドバイザーが対応
- ※専門の臨床心理士が対応



タイムリーな情報が満載!

- ※最新情報の月刊誌・新刊書
- ※各府県・大学の研究紀要



利用時間

平日 9時～17時 (初任者研修実施日は20時まで。

但し、18時以降利用する場合は、18時までに申込が必要。)

土曜日 13時～17時 (但し、前日までに申込が必要。北部研修所は、第2・4土曜日のみ開館。)

※資料の貸出しなどもできます。お気軽にお問い合わせください。

(総合教育センター : 075-612-2950 北部研修所 : 0773-43-2934)



センターからの一言

“清き瞳” “熱き鼓動” そこに子どもがいる。
汗し、涙する先生がいる。きっと未来は拓ける。



りん
凜として・・・

さん
燦として・・・